WaveForum・北海道幸友会
合同見学会レポート

場　所：北海道新幹線　札幌車両基地高架橋工事現場

開催日：2026年9月17日（木）

人と現場にWA!を描く Wakita

© 2026 Wakita Co., Ltd.

WaveForum・北海道幸友会 合同見学会 開催概要

概　要：WaveForum・北海道幸友会 合同見学会

開催日：2026年9月17日（木）9:30～10:30（約1時間）

場　所：北海道新幹線　札幌車両基地高架橋工事現場

参加者：18名（WaveForum会員8社8名、北海道幸友会会員8社8名／ワキタ社員2名）

※敬称略、順不同

＜WaveForum＞
エスケーリース㈱、片桐機械㈱、カツウラ建機㈱、日本建機サービス販売㈱、福地機械工業㈱、㈱福地工業
富士レンタル㈱、北海産業㈱

＜北海道幸友会＞
日立建機日本㈱、三笠産業㈱、㈱AIRMAN、㈱クボタ建機ジャパン、住友建機販売㈱、㈱鶴見製作所
デンヨー㈱、ヤンマー建機㈱

内　容：札幌車両基地の概要説明、土木工事、建築工事内容説明並びに各現場箇所見学

© 2026 Wakita Co., Ltd.

開催の背景・目的：

WaveForum北海道地区での初企画として、北海道幸友会会員様にもご参加いただき、合同見学会を開催しました。本見学会は、 WaveForum会員様及び北海道幸友会会員様との関係強化を図るとともに、注目事業である北海道新幹線の札幌延伸工事現場見学を訪れ、業界に関する知見を深めることを目的に企画しました。

見学場所：札幌車両基地（札幌駅～苗穂駅間）

当日は、車両基地の終点である苗穂駅に集合し、
札幌駅方面へ1.3㎞の区間を約1時間歩いて見学。
主要箇所で説明を受けながら、初めて見る機材や
特殊工法、施工の様子を見学しました。



© 2026 Wakita Co., Ltd.

限られた敷地での検査施設

札幌車両基地は札幌市の中心部に位置し、全国最狭小面積の敷地に建設されます。敷地の制約から、札幌車両基地では「仕業検査」のみを実施。

一方、敷地面積が約35万㎡の函館車両基地では、仕業検査に加えて、より詳細な検査を実施。

札幌と函館の両基地が両輪となり、北海道新幹線の運行を支えます。



※出典元：Sapporo Rolling Stock Depot札幌車両基地

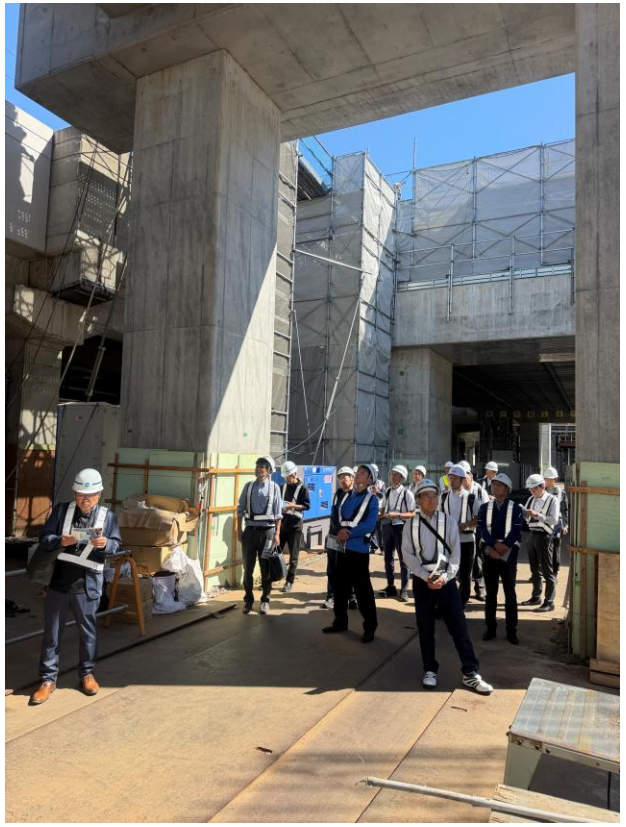
© 2026 Wakita Co., Ltd.

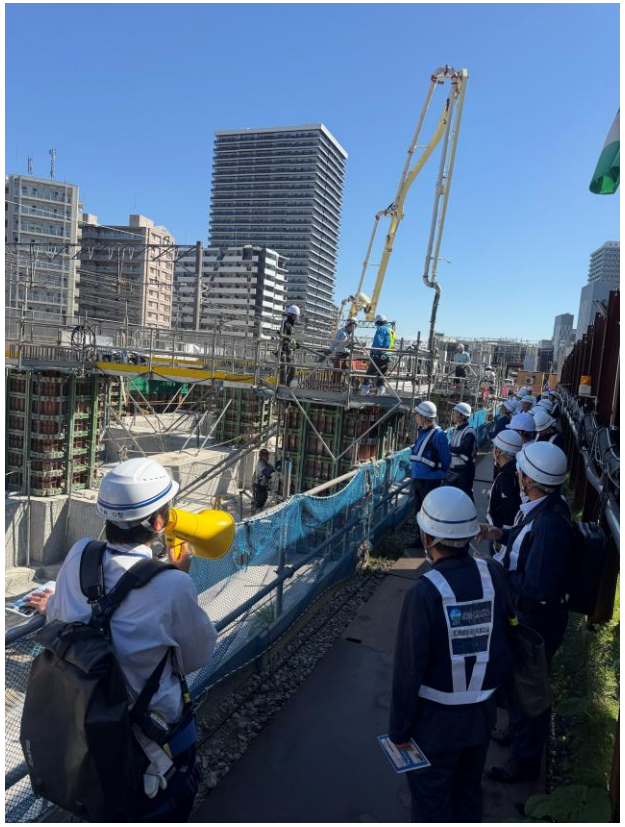
見学の様子

札幌車両基地は、車両の留置・検査等を行う施設であり、整備新幹線では初めて高架橋上に構築する車両基地になります。札幌中心部でJR線に隣接する狭隘なエリアで高架橋・上家工事を行うため、ECI方式（技術協力・施工タイプ）が採用され、特殊な工法や施工を見学することができました。

※ECI方式(Earky Contractor Involvement方式)
難易度の高い工事に対して設計段階から施行者（建設会社）の高度な技術力を取り入れることで効率的な設計・施工計画を実現する契約方式







© 2026 Wakita Co., Ltd.

WAVEFORUM・北海道幸友会 合同見学会 開催概要

札幌新幹線は、新青森～新函館北斗間は2016年に開業し、札幌への延伸工事は2012年の着工から14年が経過しました。2038年度末の開業まであと12年。札幌は全国の整備車両基地の中でも最も狭隘な敷地の基地となるため特別工法が多く採用されており、非常に充実した見学ツアーとなりました。参加者の皆様からも「大変有意義で充実した見学会であった」とのご感想をいただいております。



今回の見学会は、両会の会員の皆様との関係をより一層深める貴重な機会となりました。今後も両会の活動を継続し、会員各社との連携強化に努めて参ります。

（札幌営業所　所長）

© 2026 Wakita Co., Ltd.